

(添付資料－6)

彦根キャンパスサポートの会		承認	作成	
活動内容報告書				
(項目) 河畔林イベント事前準備		福永	藤尾	
項 目	内 容			
活 動	12月16日実施予定の愛知川河畔林 愛林活動の事前準備			
日 時	2024 年11月27日 (水) 9時～11時			
場 所 (施設)	愛知川 葉枝見橋 下流左岸の河川敷			
指 導 者	矢野代表、福永リーダー			
具体的内容	寄せ植えの器用太竹120本と門松用の細竹3本セット110組の制作及び砂土110袋採取			
対 象 者	地域活動プロジェクトメンバー及びサポートの会会員			
用意した もの	竹切り用ノコギリ26本（粗目10本、細目16本）及びヘルメット40個を県土木事務所より借用 ブルーシート大2枚、太竹保管コンテナ7個 竹切り作業用コンテナ6個 軽トラ4台（太竹は切り出す場所が遠く搬送用に2台、自宅保管用に3台、砂土保管に1台）			
実施内容	進行手順	活動内容報告		
	8時45分～ 挨拶及び作業説明 9時～ 作業開始 10時15分～ 製作作業終了 10時20分～ 竹の花器制作講習（矢野代表） 10時50分 終了	矢野代表及び福永リーダーより作業説明 愛知川河畔林の会 加藤氏から作業エリアと注意点を説明 ①小竹の伐採し3本セットを110組制作 ・小竹を伐採し使わない先端部を切断し枝葉を除去 ・3種類の長さに切断し、先端を斜めにカットする ・長さの異なる3本をゴム輪で止めてセットにする。 ②太竹は伐採場所が遠いので軽トラ2台に分譲して出発 ・太竹約25本を切出し先端と枝葉を除去して搬送 ・節の両側で切断し花器の材料約120本制作 ・コンテナに材料収納し軽トラに乗せる 本番に備えて寄せ植用 器の加工方法の講習を実施 ・ブルーシート上のゴミを除去し会場の清掃 ・忘れ物確認、返却物確認		
その他	昨日は大雨と強風でしたが、当日は天候に恵まれ良い作業日和になりました。 小竹の加工は作業が繊細でした。竹のサイズも重要でサンプルが役にたちました。			
出席者	矢野代表、小林副代表、清水総務部長、福永リーダー、西堀、増田、赤塚、藤尾、小崎、 <u>川上</u> 、中澤、布施、辰巳、西島、西堀、伴、 <u>西崎</u> 、 <u>森</u> 、 <u>田井中</u> 、 <u>小森</u> 、 <u>瀧澤</u> 、 <u>遠藤</u> 、小野崎、野瀬、北村、清水、田中、高田、杉本 ※下線はプロジェクトメンバー以外の参加者 (合計 29名)			
欠席者	武山、高岸、三原、浅岡、元持、橋本、大原、藤居、赤鹿、峰山、万野、伊藤、大林、西村、藤本、垣見、井戸、大脇、川原崎、多川、富江、中野、南部、西崎、林、吉田、小島、浅居 (合計 28名)			
※活動内容報告、出席者、欠席者を全て記入できない場合は、別紙添付してください。		記 入 責任者	藤尾 義彦	

活動状況の画像-1



作業説明



土木事務所からの借用品



小竹の加工



小竹の斜めカット



小竹のセット組



小竹のセット組を段ボール箱で保管



太竹の搬送（軽トラ2台、約25本）



太竹の切断加工（120本）

活動状況の画像-2



太竹の保管（軽トラ3台、コンテナ7個）



寄せ植え花器の加工講習



砂土の袋を保管（コンテナ2個110袋）